
令和5年度の活動概要

大規模災害時廃棄物対策関東ブロック協議会

2023年3月23日（木）

環境省関東地方環境事務所



首都直下地震や南海トラフ地震等大規模災害の発生に備え、「大規模災害発生時における関東ブロック災害廃棄物対策行動計画」に基づいた**広域的な連携体制を構築**するため、発災時にキーパーソンとなり得る**人材育成**、協議会の各構成員をはじめブロック内での円滑な**情報共有**等に係る取組みを実施する。

《令和5年度における主な取組概要》

広域連携体制の構築

◎ブロック協議会の開催

開催時期：8月、3月を予定
(オンライン会議、年2回)

議事予定

- ・ 年間の活動予定と実績の報告
- ・ 災害対応事例に係る情報提供
- ・ 行動計画等の見直し、充実

◎広域連携ワーキンググループ

一般廃棄物焼却施設における非常災害時の広域的な連携体制を構築していく上で、調整主体となる都県の立場での抱える課題を検討する。

(対面・オンライン会議、年2回)

災害対応力の底上げ

◎図上演習の実施

(1)行動計画に基づく派遣者養成
令和元年房総半島台風での千葉県鋸南町への支援チーム派遣実績を基に、インタビュー形式での状況付与とグループ討議を行う。

(2)処理計画の実効性確保
栃木県及び新潟県内の自治体等を対象に、処理計画等に基づいて、発災後の初動対応をグループ討議により点検し、見直し充実を図る。

◎ワークショップの実施

首都直下地震に備え、災害廃棄物の初動対応の考え方を23区担当者とグループ討議を行い確認する。

円滑な情報共有

◎情報伝達訓練の実施

発災から3日以内で被災状況の全体像を把握することを目指して、処理施設の被害報告や仮置場等の設置状況報告を、GISアプリを用いて電子地図に集約し、ブロック内への迅速な情報共有を試行検証する。

◎情報交換会の実施

協議会を構成する都県及び市区町村等の担当者間での情報交流を図る。自治体による平時の積極的な取組みや各組織における懸案課題などを、自治体担当者が主体となって、積極的に共有する機会を提供する。

(オンライン会議、年3回程度)

令和5年度 関東ブロック協議会の活動予定



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

広域連携体制の構築

関係づくり

第1回協議会

広域連携WG
(第1回：対面)

広域連携WG
(第2回：Web)

第2回協議会

行動計画等の見直しに向けた情報収集・課題整理

災害対応力の底上げ

キーパーソンの育成

庁内での気づきの共有

図上演習

- ・ 行動計画に基づく派遣者養成
- ・ 処理計画の実効性確保（栃木県、新潟県）

フォローアップ

首都直下地震に備えた関係機関との課題検討

定期的な意見交換

ワークショップ

円滑な情報共有

平時からのコミュニケーションの充実

情報伝達訓練

訓練成果の共有、平時からの対策に役立てるデータの充実

協議会構成団体をはじめブロック内の自治体による平時からの取組

情報交換会

情報交換会

情報交換会